

保育計画成果報告書

法人名	
施設名	ミニ保育園つくしの家
報告者（役職）	石河 博子（園長）
住所・連絡先	旭川市永山7条18丁目1-17
	☎ 0166-48-8368 E-mail christmase.rose@gmail.com

○タイトル（保育計画）

お散歩を通じてさまざまな体験を保障するとともに、万が一の時の避難を安全・迅速に行う

○主な助成備品

ロングライトバスG（お出かけ避難車）、同日除け

1. 保育計画策定の目的

住宅街に位置する当園には小さな園庭がありますが、砂場があるだけで固定遊具はありません（写真1）。



写真1 ミニ保育園つくしの家 全景

しかし近隣には自然豊かで楽しい固定遊具がそろった公園（永山中央公園ほか8公園）、また、旭山動物園などがあります。これまでも、子供たちにさまざまな体験を保障するために、これらをフィールドとして活用してきたところです。

ただ、小規模保育事業A型に移行したことによる園児の構成比率が低年齢化したことで、限られた職員により子供たちをより安全に公園へ、また、いざと言う時、避難場所へ移動させる移動具が必要となってきました。

このことから「ロングライトバスG（お出かけ避難車）」導入補助申請を行いました。

2. 具体的な実施内容

2. 1 お散歩を通じたさまざまな体験の保障

当園の周りには、色々な公園があります。四季折々、1、2歳児についてはロングライトバス（写真2，3）に乗せてお散歩をしたり、公園では様々な体験ができました。



写真2 ロングライトバスでお出かけ

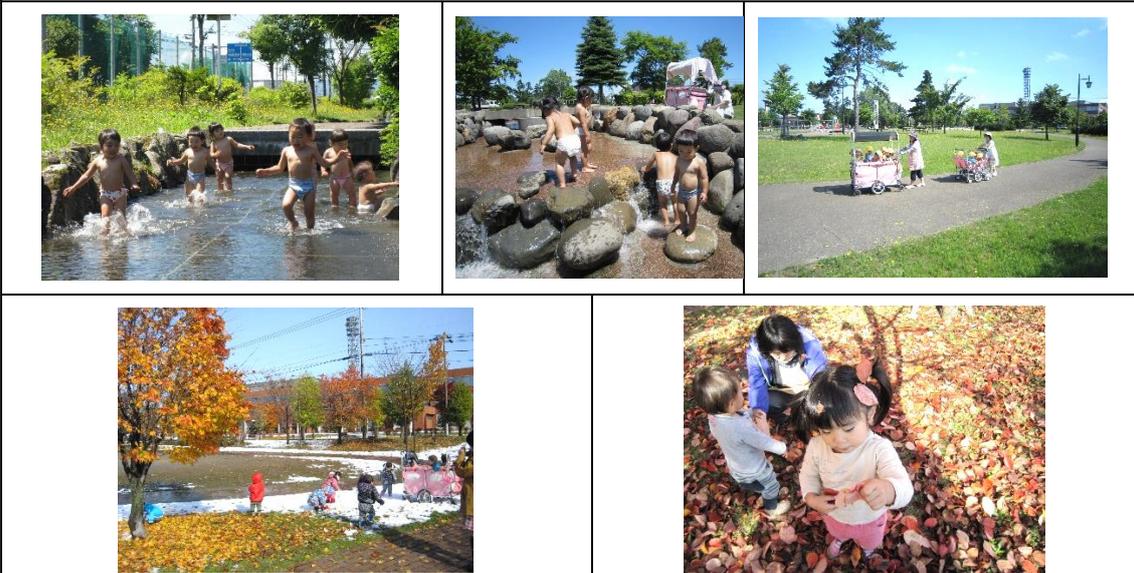


写真3 公園は楽しいなー

2. 2 万が一の時の避難を安全・迅速に行う

毎年夏に旭川市消防本部の協力を得ながら避難訓練を実施しています。その中で避難経路・場所の確認、避難方法としてロングライトバスを活用し、移動の迅速性を確認できました。



写真4 避難訓練の様子

3. その成果と評価

当園では、子供たちにさまざまな体験や発見を通じて心と身体の発達をさせるべく、無認可保育園時代から「お散歩」を保育に積極的に取り入れてきました。毎回のお散歩で行く公園で、子供たちは色々な固定遊具で楽しく遊んだり、また、豊かな自然の中で虫を追いかけたり、花の香りにはいろいろなものがあること、草原を流れる風には匂いがあることなどの発見をするなど、豊かな外遊びが子供たちの成長に寄与することを間近に観てきています。

今回のロングライトバス導入の結果、当園から近距離とはいえ、これまでの徒歩による移動よりはるかに安全性が高くなりました。子供たちの心身の成長に大いに寄与しているものと考えています。

また、今回のロングライトバスは万が一の避難用具としての位置付けもあります。当園年齢構成を考えたとき、万が一の災害発生時にどのように安全に避難させるかも重要な課

題と考えていました。今回導入したロングライトバスでの避難訓練の結果、従前の約二分の一の時間で避難を完了させることができ、安心度が高まることとなりました。

4. おわりに

今回のロングライトバス導入により、申請時所期の目的を達成できたことに感謝しています。

ありがとうございました。

以上